

かていこうしん

No.393

H24. 9. 6

山田町第一保育所



「運動会」に向けて

所長 阿部 哲雄

八月には、すみれ組の「虎舞」に、出演依頼が三回もあり、非常に暑い最中で練習へ取り組み、それぞれのイベントへ出演となりましたが、子どもたちは、暑さにも負けず元氣よく頑張ってくれました。そして、踊りそのものも、虎舞の構成も、一回上演することに、見違えるように上達していく様子が分かって、大変頼もしく思いました。子どもたちの元氣な「虎舞」が、観衆の皆さんへ元氣を届けることになってくれたのではないかと思います。

九月一日は防災の日。一九二三（大正十二）年のこの日に起こった関東大震災の惨事を教訓とするため、戦後に「防災の日」として制定されました。平常から災害に対する備えを万全にし、防災の心構えを徹底しておこうというのが防災の日の目的です。

私たち保育所職員に課せられている使命は、子どもたちの安全と生命を守ることにありますので、あらゆる場面を想定しながら、日ごろからの訓練を積み重ねていかなければならないと考えております。

ご家庭におきましても、いざという時に適切に対処するために、家族みんなで話し合っていたきたいと思っております。九月二日（日）には、山田町総合防災訓練が行われましたが、皆さんには参加していただけましたでしょうか。

十月八日（月）には、恒例の運動会を開催いたします。子どもたちは、運動会に向けての練習を始めています。

運動会は、子どもたちは大変楽しみにしておりますので、一人一人の健康管理には十分な配慮をしながら、全員そろって運動会に参加させたいものと願っております。各ご家庭におきましても、運動会に向けて、「早寝、早起き、朝ご飯」を励行し、日頃から子どもの健康状態について、ご配慮をお願いします。

当保育所における児童の入退所の状況は、九月一日に、たんぼ組に高橋道治くん、ひよこ組に織笠怜くん（一歳児）、高橋杏樹さん（〇歳児）が入所し、現在の児童数は、男四十二名、女三十八名、計八十名となっております。

9月の行事予定

- 7日（金）誕生会
- 8日（土）3, 4, 5歳時保育参観
育児講座
- 13日（木）避難訓練
園内研修
- 14日（金）キャンドル作り
（曹洞宗）
- 19日（水）三重県大学生来所
（ボランティア）
- 27日（木）職員会議

9月うまれのお友だち

☆おたんじょうび おめでとう☆

《すみれ組 6さいになりました》

やまや ひかりさん（8日）

はこいし きょうたくん（23日）

《さくら組に5さいになりました》

たかはし みおさん（1日）

《ちゅうりっぷ組 4さいになりました》

ささき こうようくん（8日）

ちば しおりさん（20日）

《ひよこ組 2さいになりました》

みちまた さくさん（2日）



九月保育目標

- 〇ひよこ組（0歳児）
 - 一人一人の生活リズムを大切に、気持ちよく過ごせるように安定させていく。

〇ひよこ組（一歳児）

- ・休息と活動のバランスを取り快適に生活出来るようにする。
- ・保育士や友だちと一緒に全身を使ったあそびを楽しむ。
- ・草花や虫など秋の自然に触れて元氣にあそぶ。

〇たんぼ組

- ・ゆったりとした生活の中生活リズムを整え健康に過ごせるようにする。
- ・生活やあそびの中での約束事を知り守ろうとする。
- ・保育士や友だちと一緒に体全身を使ってあそぶことを楽しむ。

〇ちゅうりっぷ組

- ・一人一人の体調や変化に気付き疲れやけがに留意しながら適切に対応していく。

- ・運動あそびを通して体を十分に動かしながら、クラスの友だちと一緒に活動する喜びを味わう。

- ・身近な自然に興味・関心を持つ。

〇さくら組

- ・体調面に留意したりバランス良く活動休息を取り入れて健康に過ごせるようにする。

- ・体を十分に動かし自分の力を発揮しながら友だちと力を合わせ運動あそびを楽しむ。

- ・身近な自然に触れあそびに取り入れたりして季節の変化を感じる。

〇すみれ組

- ・気温や気候の変化に気をつけて健康に過ごす。

- ・共通の目的に向かって取り組む中で自分の力を十分に発揮し、自信を持つ。

- ・友だちと力を合わせて取り組んだり競い合ったりする楽しさを味わう。

- ・自然の変化に目を向け興味を深める。